



と しょ かん 図 書 館 だ よ り

R1. 10. 7

あ い ち け ん り つ お か ざ き ろ う が っ こ う
愛 知 県 立 岡 崎 聾 学 校
し ょ う ぼう と し ょ う ぶ
情 報 図 書 部

あのうだるような暑さも和らぎ、涼しい日が続いていますね。過ごしやすい気候になりましたが、季節の変わり目というのは体調を崩しやすいので十分に気をつけましょう。

さて、季節もすっかり移り変わり、読書の秋がやってきました！10月号では、今年からこの岡崎聾学校に新しくやってきた二人の先生に、おすすめの本を紹介していただきました！どちらもとても面白い本なので、興味のある人は是非手にとってみてくださいね。



お すす め の 本 紹 介 コー ナー



<戸川先生のおすすめの本> 『その日のまえに』 重松 清

偶然にも私が一番好きな本が図書室にあったので紹介します。この紹介文を考えようと、パラパラと中身を見返していたら、それだけで涙が出そうになる、そんな小説です。

「その日」、みなさんにとってどのような日でしょうか。希望あふれる「その日」、悲しい結末の「その日」、この小説では様々な「その日」に向け、生きる人々が書かれています。

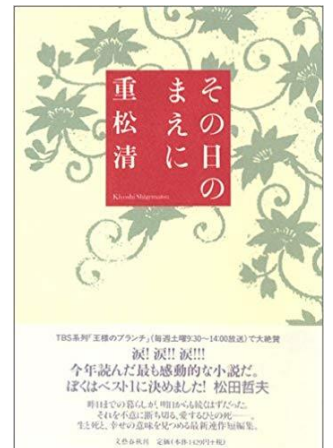
この小説を読んだ後、みなさんが見つめる日々のは大大きく違って見えるようになるかなと思います。思わせぶりなことをたくさん書きましたが、この小説の感想をみなさんとお話できる、そんな「その日」が来るのを心から楽しみにしています。

<前田先生のおすすめの本> 『ぼくを探しに』 シルヴァスタイン

戸川先生の紹介している本の隣においてありました。小説のコーナーにあります、文が短く簡単で、絵が大きいので、絵本みたいです。

丸いけど、ちょっと欠けている「ぼく」が、足りないところを探しにいきます。あれでもない、これでもない、と探しながら、ついに自分に合うものを見つけました。ところが…。

「失敗したなあ〜」という時、落ち込んだ時に読むと、「またがんばってみようかな」という気持ちになります。がんばり屋のみなさんに、ぜひ読んでほしいな、と思います。



今回紹介していただいた本はしばらくの間、図書室に入っ
すぐの机の上に置いておきます。みなさんも是非図書室に足を運
んで素敵な本と出会ってくださいね。

